学校番号	T1202

令和８年度　自然と人間科

教科	自然と人間	科目	野外活動指導者講座	単位数	１単位	年次	２～４年次
使用教科書	特になし						
副教材等	自作授業プリント、視聴覚教材など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・野外での活動を通し、さまざまな自然や文化に触れ合う中で、興味や関心を持ち幅広く考えられる視点を養ってください。また、自身が得たこと、学んだことを他者に伝えられる力もつけてもらえたと思います。とにかく全力で自然や文化に触れ合い、さまざまな体験をしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・授業での学びをきっかけに、野外活動での必要な知識や技能を修得し、実践することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・野外活動を通して、自然や文化、環境などさまざまなことに興味や関心を持ち、幅広く考えられる力と自ら学びに向かう姿勢を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・問題や課題に対して自ら解決し乗り越える力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	野外活動の必要な知識や技能を修得し、実践することができる。 自然や文化を理解し、触れ合うことができる。	学んだことを実践し、他者へも正しく伝えることができる。 問題や課題に対して、自ら考え行動し、解決することができる。	授業の活動に、積極的に取り組む姿勢を評価する。 グループ内で与えられた役割を、責任をもってやり遂げることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間(後期中間)	地図から学ぶ	・地図の読み方 ・校内地図の作成 ・地図をたよりに周辺の探索 ・学校周辺の地図を作成	a:地図の読み方を理解し、地図から正確な情報が読み取ることができる。 b:地形などを理解し、地図を作成することができる。地図をもとに探索することができる。 c:必要な情報を取集することができる。グループ内で協力して活動することができる。	小テスト ワーク	課題 発表	授業内観察 振り返りレポート
	自然の知識	・植物の基本知識 ・野草や雑草、樹木を学ぶ ・校内の植物を知ろう ・校内の植物分布をつくろう	a:身近な野草や雑草、樹木に興味や関心を持ち、それぞれの特徴を理解している。 b:学んだ知識や情報を活かし、他者へ説明や発表したりすることができる。 c:主体的に学ぶことができ、グループ内で協力して活動することができる。	小テスト ワーク	課題 発表 ワーク	授業内観察 振り返りレポート
前期期末(後期期末)	野外活動を学ぶ	・野外活動の基本知識 ・ロープの結び方 ・火の起こし方 ・テントの張り方	a:野外活動において必要になる知識や技能を理解し実践することができる。 b:学んだ知識や技能を正しく活用し、他者へ伝えることができる。 c:主体的に学ぶことができ、グループ内で協力して活動することができる。	小テスト 実践	課題 実践 ワーク	授業内観察 振り返りレポート
	野外活動の実践	・テントを張ってみよう ・お湯を沸かしてみよう ・ご飯を炊いてみよう ・カレーをつくってみよう	a:今まで学んだことを活かし、野外活動を実践することができる。 b:野外活動を楽しむことができ、他者へも野外活動の楽しさを伝えることができる。 c:積極的に活動することができ、またグループ内では責任をもって与えられた役割を果たすことができる。	小テスト 実践	課題 実践 ワーク	授業内観察 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度